

2016年5月12日

Nissan Chemical,  
-where unique & solution meet

# 2016年3月期 決算説明会

---

NISSAN CHEMICAL INDUSTRIES, LTD.

# 2015実績

(億円)

	2014			2015			増減			増減率	2015予想 (2015/11発表)		
	上	下	計	上	下	計	上	下	計	計	上実績	下	計
売上高	799	913	1,712	837	932	過去最高 1,769	+38	+19	+57	+3%	837	978	1,815
営業利益	125	128	253	143	143	過去最高 286	+18	+15	+33	+13%	143	137	280
営業外損益	2	9	11	8	1	9	+6	-8	-2	-11%	8	4	12
経常利益	127	137	264	151	144	過去最高 295	+24	+7	+31	+12%	151	141	292
特別損益 (1)	-4	-7	-11	0	-12	-12	+4	-5	-1	-	0	0	0
純利益 (2)	89	93	182	111	113	過去最高 224	+22	+20	+42	+23%	111	106	217
EBITDA (3)	162	176	338	187	196	383	+25	+20	+45	+13%	187	194	381
EPS (円/株)	55.15	58.84	113.99	71.21	72.16	143.37	+16.06	+13.32	+29.38	+26%	71.21	68.32	139.53
配当 (円/株)	14	22	36	18	26	44	+4	+4	+8		18	24	42
配当総額	22	35	57	28	40	68	+6	+5	+11		28	37	65
売上高営業利益率	15.6%	14.1%	14.8%	17.0%	15.4%	16.2%	+1.4%	+1.3%	+1.4%		17.0%	14.0%	15.4%
ROE	-	-	12.7%	-	-	14.6%	-	-	+1.9%		-	-	14.1%
為替レート (円/ドル)	103	117		122	118						122	120	
ナフサ (円/kl) (4)	70,400	56,700		48,000	37,700						48,000	51,000	
包括利益	102	139	241	96	119	215					96		

(1) 2014実績: 製品補償費用 -4億円(農業化学品パルサー固結補償関連)、ナフサパイプライン撤去費用 -7億円

2015実績: 投資有価証券売却益+30億円、TMAT減損-39億円、日本アンモニアターミナル損失引当金-3億円

(2) 以後、2015(予想・実績)以降の純利益は、親会社株主に帰属する当期純利益を指す

(3) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 (4) 実績は財務省貿易統計ベース

# 2015下実績

## <前年比>

(売上高)	◆増収	+19億円 (+2.1%)
(営業利益)	◆増益	+15億円 (+11.7%)
(営業外損益)	◆減益	-8億円
(経常利益)	◆増益	+7億円 (+5.4%)
(特別損益)	◆減益	-5億円
(純利益)	◆増益	+20億円 (+19.8%)
(EPS)	◆増加	+13.32円 (+22.6%)

(増収) 機能性材料、医薬、卸売  
 (横ばい) 化学  
 (減収) 農業化学  
 (増益) 化学、機能性材料、医薬、卸売  
 (減益) 農業化学

投資有価証券売却益+30億円、TMAT\*減損-39億円、  
 日本アンモニアターミナル\*\*損失引当金-3億円

\*TMAT(連結子会社)  
 =Thin Materials社、当社100%子会社(ドイツ)、半導体3次元実装材料の開発  
 \*\*日本アンモニアターミナル(関連会社)  
 =住友化学40%、昭和電工30%、当社30%出資の合併会社  
 アンモニア受入、保管、払出

## <2015/11業績予想比>

(売上高)	◆減収	-46億円
(営業利益)	◆増益	+6億円
(営業外損益)	◆減益	-3億円
(経常利益)	◆増益	+3億円
(特別損益)	◆減益	-12億円
(純利益)	◆増益	+7億円
(EPS)	◆増加	+3.84円

(上ふれ) 機能性材料  
 (予想並み) 医薬  
 (下ふれ) 化学、農業化学、卸売

(上ふれ) 化学、機能性材料  
 (下ふれ) 農業化学、医薬、卸売

投資有価証券売却益+30億円、TMAT減損-39億円、  
 日本アンモニアターミナル損失引当金-3億円

# 2015実績

## <前年比>

(売上高)	◆増収 +57億円 (+3.3%)	(増収) (横ばい) (減収)	機能性材料、農業化学、卸売 化学 医薬
(営業利益)	◆増益 +33億円 (+12.9%)	(増益) (横ばい) (減益)	化学、農業化学、卸売 機能性材料 医薬
	◆売上高営業利益率 16.2%		
	2003年より13年連続10%以上維持		
(営業外損益)	◆減益 -2億円		
(経常利益)	◆増益 +31億円 (+11.9%)		
(特別損益)	◆減益 -1億円		
(純利益)	◆増益 +42億円 (+22.8%)		
(EPS)	◆増加 +29.38円 (+25.8%)		
(ROE)	◆14.6%(2014年12.7%)	(2015年中期経営計画目標:13.4%)	達成

★営業利益・経常利益は2年連続、当期純利益は3年連続 過去最高益を更新  
★中計目標値(p49)を達成

## <株主還元>

- ◆ 配当 中間18円、期末26円、計44円、配当性向30.7%  
(前年比:8円増配、2015/11業績予想比:期末2円増配)
- ◆ 自己株式 90億円、3.3百万株取得(2015年7月 2百万株、2016年5月 1百万株消却済み)

# 2015実績 営業外損益・特別損益・包括利益

(億円)

	2014	2015	増減
<b>営業外収益</b>	<b>29.0</b>	<b>24.8</b>	<b>-4.2</b>
受取利息・配当金	6.3	6.0	-0.3
持分法投資損益	10.9	8.6	-2.3
為替差益	4.8	0.0	-4.8
その他	7.0	10.2	+3.2
<b>営業外費用</b>	<b>18.6</b>	<b>15.6</b>	<b>-3.0</b>
支払利息	2.1	1.9	-0.2
固定資産処分損	3.3	3.2	-0.1
為替差損	0.0	1.7	+1.7
その他	13.2	8.8	-4.4
<b>特別利益</b>	<b>0.0</b>	<b>30.8</b>	<b>+30.8</b>
<b>特別損失</b>	<b>10.9</b>	<b>42.5</b>	<b>+31.6</b>
<b>包括利益</b>	<b>240.9</b>	<b>215.1</b>	<b>-25.8</b>
純利益	182.0	223.5	+41.5
非支配株主損益	1.8	2.1	+0.3
その他有価証券評価差額金	45.4	-1.6	-47.0
為替換算調整勘定	9.5	-8.0	-17.5
退職給付に係る調整額	2.2	-0.9	-0.9

# 2015 キャッシュフロー

	2014			2015			増減			2015予想 (2015/11発表)		
	上	下	計	上	下	計	上	下	計	上実績	下	計
営業キャッシュ・フロー	229	-25	204	276	24	300	47	49	96	276	34	310
税金等調整前純利益	123	130	253	151	133	284	28	3	31	151	141	292
事業構造改善引当金	0	7	7	0	0	0	0	-7	-7	0	0	0
投資有価証券売却損益	0	0	0	0	-30	-30	0	-30	-30	0	0	0
減損損失	0	0	0	0	39	39	0	39	39	0	0	0
関係会社事業損失引当金	0	0	0	0	3	3	0	3	3	0	0	0
減価償却費	37	48	85	44	53	97	7	5	12	44	57	101
法人税等の支払	-37	-33	-70	-40	-34	-74	-3	-1	-4	-40	-36	-76
運転資金増減他	106	-177	-71	121	-140	-19	15	37	52	121	-128	-7
投資キャッシュ・フロー	-28	-53	-81	-47	-37	-84	-19	16	-3	-47	-93	-140
設備投資	-38	-48	-86	-43	-48	-91	-5	0	-5	-43	-76	-119
投資有価証券購入・売却・償還	17	-3	14	1	18	19	-16	21	5	1	-4	-3
その他	-7	-2	-9	-5	-7	-12	2	-5	-3	-5	-13	-18
財務キャッシュ・フロー	-233	112	-121	-273	100	-173	-40	-12	-52	-273	139	-134
配当	-26	-22	-48	-35	-28	-63	-9	-6	-15	-35	-28	-63
借入金増減額	-207	195	-12	-177	158	-19	30	-37	-7	-177	167	-10
自己株取得	0	-60	-60	-60	-30	-90	-60	30	-30	-60	0	-60
その他	0	-1	-1	-1	0	-1	-1	1	0	-1	0	-1
現金及び現金同等物に係る換算差額	1	2	3	-2	-1	-3	-3	-3	-6	-2	2	0
現金及び現金同等物の増減額	-31	36	5	-46	86	40	-15	50	35	-46	82	36
現金及び現金同等物の残高	276	313		269	353		-7	40		269	349	

(億円)

# 2015貸借対照表

(億円)

	2015/3	2016/3	増減
流動資産	1,335	1,422	+87
現金預金	313	353	+40
売上債権	581	576	-5
たな卸資産	361	385	+24
その他	80	108	+28
固定資産	904	860	-44
有形固定資産	471	475	+4
無形固定資産	7	9	+2
投資有価証券	387	333	-54
その他	39	43	+4
資産合計	2,239	2,282	+43

	2015/3	2016/3	増減
負債	726	713	-13
買入債務	151	154	+3
借入金	351	331	-20
その他	224	228	+4
純資産	1,513	1,569	+56
株主資本	1,376	1,442	+66
その他有価証券 評価差額金	107	105	-2
為替換算 調整勘定	9	2	-7
非支配株主持分	15	15	+0
退職給付に係る 調整累計額	6	5	-1
負債・純資産合計	2,239	2,282	+43

自己資本比率 66.9% 68.1%

D/Eレシオ (1) 2.7% -1.6%

株主資本増減 +66 = 純利益224 - 配当その他158

(1) D/Eレシオ = (借入金 - 現金預金) / 株主資本

# 2016予想

	2015実績			2016予想			増減			増減率	(億円)
	上	下	計	上	下	計	上	下	計	計	
売上高	837	932	1,769	860	1,015	過去最高 1,875	+23	+83	+106	+6%	
営業利益	143	143	286	133	164	過去最高 297	-10	+21	+11	+4%	
営業外損益	8	1	9	0	7	7	-8	+6	-2	-24%	
経常利益	151	144	295	133	171	過去最高 304	-18	+27	+9	+3%	
特別損益 (1)	0	-12	-12	0	0	0	+0	+12	+12	-	
純利益	111	113	224	102	128	過去最高 230	-9	+15	+6	+3%	
EBITDA (2)	187	196	383	176	221	397	-11	+25	+14	+4%	
EPS (円/株) (3)	71.21	72.16	143.37	66.56	83.80	150.36	-4.65	+11.64	+6.99	+5%	
配当 (円/株)	18	26	44	24	26	50	+6	+0	+6		
配当総額 (3)	28	40	68	37	39	76	+9	-1	+8		
売上高営業利益率	17.0%	15.4%	16.2%	15.5%	16.2%	15.8%	-1.5%	+0.8%	-0.4%		
ROE (3)	-	-	14.6%	-	-	14.3%	-	-	-0.3%		
為替レート (円/ドル)	122	118		115	115						
ナフサ (円/kl)	48,000	37,700		35,400	35,400						
包括利益	96	119	215								

(1) 2015実績: 有価証券売却益+30億円、TMAT減損-39億円、日本アンモニアターミナル損失引当金-3億円

(2) EBITDA = 営業利益 + 減価償却費

(3) 2016予想は、自己株取得(2016年5月発表)50億円の影響を含む

# 2016予想

<前年比>	(売上高)	◆増収 +106億円 (+6.0%)	(増収) 化学、機能性材料、農業化学、卸売 (減収) 医薬
	(営業利益)	◆増益 +11億円 (+3.8%)	(増益) 化学、農業化学、卸売 (減益) 機能性材料、医薬
	(営業外損益)	◆減益 -2億円	
	(経常利益)	◆増益 +9億円 (+2.9%)	
	(純利益)	◆増益 +6億円 (+2.9%)	
	(EPS)	◆増加 +6.99円 (+4.9%)	
	(ROE)	◆14.3%(2015年14.6%)	

売上高・営業利益・経常利益・純利益は15年度の過去最高を更新

## <株主還元>

- ◆ 配当 中間24円、期末26円、計50円、配当性向33.3%(前年比:6円増配)
- ◆ 自己株式 50億円、1.7百万株取得予定(2016年5月12日発表)

# 2016予想 営業外損益・特別損益・包括利益

(億円)

	2015実績	2016予想	増減
<b>営業外収益</b>	24.8	18.4	-6.4
受取利息・配当金	6.0	5.9	-0.1
持分法投資損益	8.6	7.0	-1.6
為替差益	0.0	0.0	+0.0
その他	10.2	5.5	-4.7
<b>営業外費用</b>	15.6	11.8	-3.8
支払利息	1.9	2.0	+0.1
固定資産処分損	3.2	6.4	+3.2
為替差損	1.7	0.0	-1.7
その他	8.8	3.4	-5.4
<b>特別利益</b>	30.8	0.0	-30.8
<b>特別損失</b>	42.5	0.0	-42.5
<b>包括利益</b>	215.1	-	-
純利益	223.5	-	-
非支配株主損益	2.1	-	-
その他有価証券評価差額金	-1.6	-	-
為替換算調整勘定	-8.0	-	-
退職給付に係る調整額	-0.9	-	-

# 2016キャッシュフロー予想

(億円)

	2015実績	2016予想
営業キャッシュ・フロー	300	309
税金等調整前当期純利益	284	303
投資有価証券売却損益	-30	0
減損損失	39	0
関係会社事業損失引当金	3	0
減価償却費	97	100
法人税等の支払	-74	-92
運転資金増減他	-19	-2
投資キャッシュ・フロー	-84	-144
設備投資	-91	-171
投資有価証券購入・売却	19	27
その他	-12	0
財務キャッシュ・フロー	-173	-147
配当	-63	-77
借入金増減額	-19	-20
自己株取得	-90	-50
その他	-1	0
現金及び現金同等物に係る換算差額	-3	0
現金及び現金同等物の増減額	40	18
現金及び現金同等物の残高	353	371

# セグメント変更・・・2013年10月の組織変更に伴い、下記の通り変更

## 旧セグメント

セグメント	主要製品	
化学品	ファインケミカル	テピック メラミンシアヌレート 環境化学品（ハイライト、シアヌール酸等） ファインテック
	基礎化学品	メラミン 尿素、アドフルー アンモニア、硫酸、硝酸 高純度薬品
機能性材料	サンエパー ARC®(KrF、ArF、多層材料) NHC(タッチパネル用絶縁膜) マイクロレンズ 無機コロイド材料(スノーテックス、オルガノゾル等)	
農業化学品	農薬	除草剤 殺虫剤 殺菌剤
	動物用医薬品原薬	
医薬品	リハロ	
卸売	日星産業	
その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料	
調整額	新事業企画部を含む	



## 新セグメント

セグメント	主要製品	
化学品	ファインケミカル	テピック メラミンシアヌレート 環境化学品（ハイライト、シアヌール酸等）
	基礎化学品	メラミン 尿素、アドフルー アンモニア、硫酸、硝酸 高純度薬品
機能性材料	サンエパー ARC®(KrF、ArF、多層材料) NHC(タッチパネル用絶縁膜) マイクロレンズ 無機コロイド材料(スノーテックス、オルガノゾル等)	
農業化学品	農薬	除草剤 殺虫剤 殺菌剤
	動物用医薬品原薬	
医薬品	リハロ ファインテック	
卸売	日星産業	
その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料	
調整額	新事業企画部を含む	

# 2015 セグメント別売上高<sup>(1)</sup>

(億円)

	2014			2015			増減			増減率	2015予想 (2015/11発表)		
	上	下	計	上	下	計	上	下	計	計	上実績	下	計
化学	167	176	343	167	176	343	+0	+0	+0	+0%	167	182	349
ファイン	53	53	106	55	51	106	+2	-2	+0	+1%	55	53	108
基礎	114	123	237	112	125	237	-2	+2	+0	+0%	112	129	241
機能性	242	252	494	260	258	518	+18	+6	+24	+5%	260	254	514
農業化学	185	272	457	211	264	475	+26	-8	+18	+4%	211	280	491
医薬	50	38	88	37	50	87	-13	+12	-1	-2%	37	50	87
卸売	273	271	544	275	281	556	+2	+10	+12	+2%	275	315	590
その他	85	124	209	89	120	209	+4	-4	+0	-0%	89	120	209
調整額	-203	-220	-423	-202	-217	-419	+1	+3	+4	-	-202	-223	-425
<b>合計</b>	<b>799</b>	<b>913</b>	<b>1,712</b>	<b>837</b>	<b>932</b>	<b>1,769</b>	<b>+38</b>	<b>+19</b>	<b>+57</b>	<b>+3%</b>	<b>837</b>	<b>978</b>	<b>1,815</b>

(1)売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

# 2015 セグメント別営業利益

(億円)

	2014			2015			増減			増減率	2015予想 (2015/11発表)		
	上	下	計	上	下	計	上	下	計	計	上実績	下	計
化学	4	15	19	14	25	39	+10	+10	+20	+107%	14	20	34
機能性	67	53	120	63	57	120	-4	+4	+0	+0%	63	47	110
農業化学	40	52	92	62	46	108	+22	-6	+16	+17%	62	51	113
医薬	16	7	23	6	14	20	-10	+7	-3	-13%	6	15	21
卸売	9	8	17	9	9	18	+0	+1	+1	+8%	9	11	20
その他	-1	7	6	0	5	5	+1	-2	-1	-18%	0	5	5
調整額	-10	-14	-24	-11	-13	-24	-1	+1	+0	-	-11	-12	-23
合計	125	128	253	143	143	286	+18	+15	+33	+13%	143	137	280

# 2016予想 セグメント別売上高<sup>(1)</sup>

(億円)

	2015実績			2016予想			増減			増減率			
	上 (1Q)	下	計	上 (1Q)	下	計	上 (1Q)	下	計	計			
化学	167	87	176	343	175	89	179	354	+8	+2	+3	+11	+3%
ファイン	55	30	51	106	57	30	52	109	+2	+0	+1	+3	+3%
基礎	112	57	125	237	118	59	127	245	+6	+2	+2	+8	+3%
機能性	260	130	258	518	266	131	287	553	+6	+1	+29	+35	+7%
農業化学	211	136	264	475	223	122	298	521	+12	-14	+34	+46	+10%
医薬	37	21	50	87	34	16	40	74	-3	-5	-10	-13	-15%
卸売	275	147	281	556	288	142	312	600	+13	-5	+31	+44	+8%
その他	89	41	120	209	88	41	144	232	-1	+0	+24	+23	+11%
調整額	-202	-110	-217	-419	-214	-107	-245	-459	-12	+3	-28	-40	-
合計	837	452	932	1,769	860	434	1,015	1,875	+23	-18	+83	+106	+6%

(1)売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

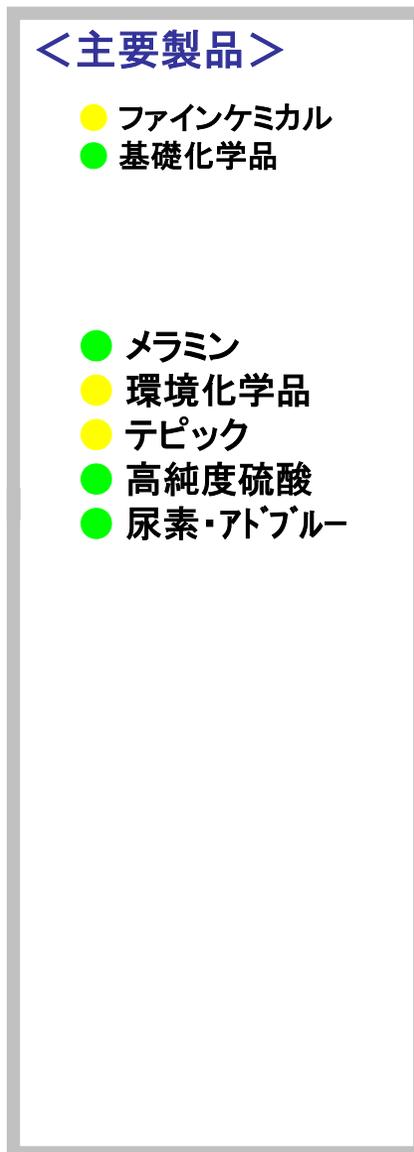
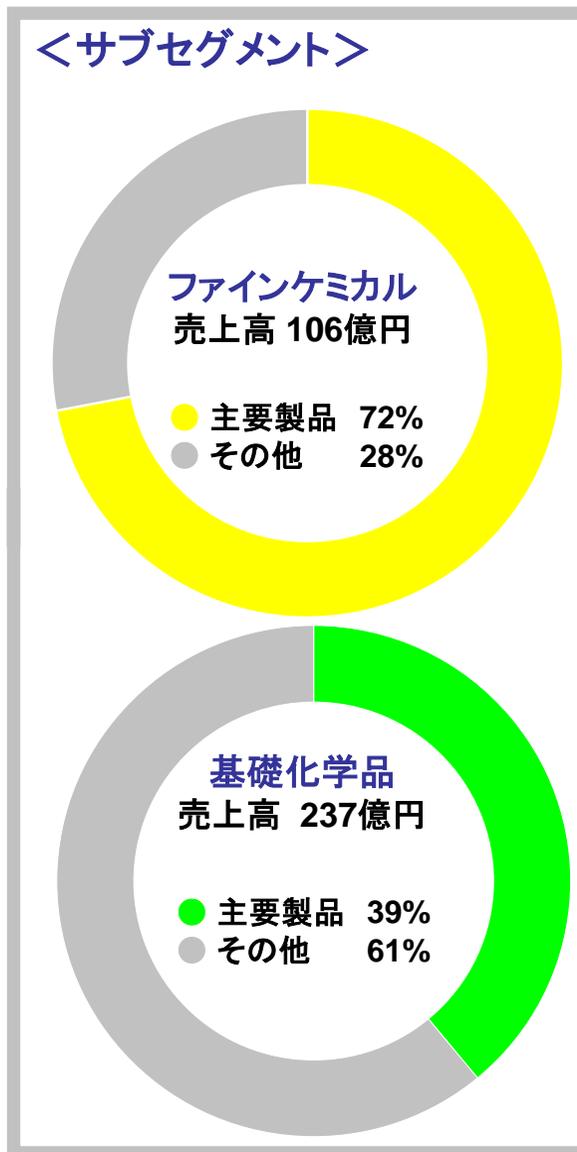
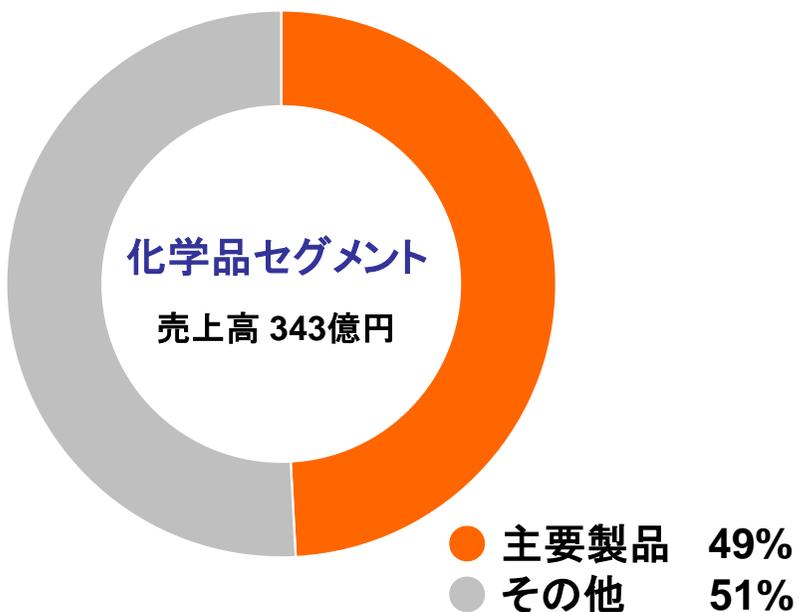
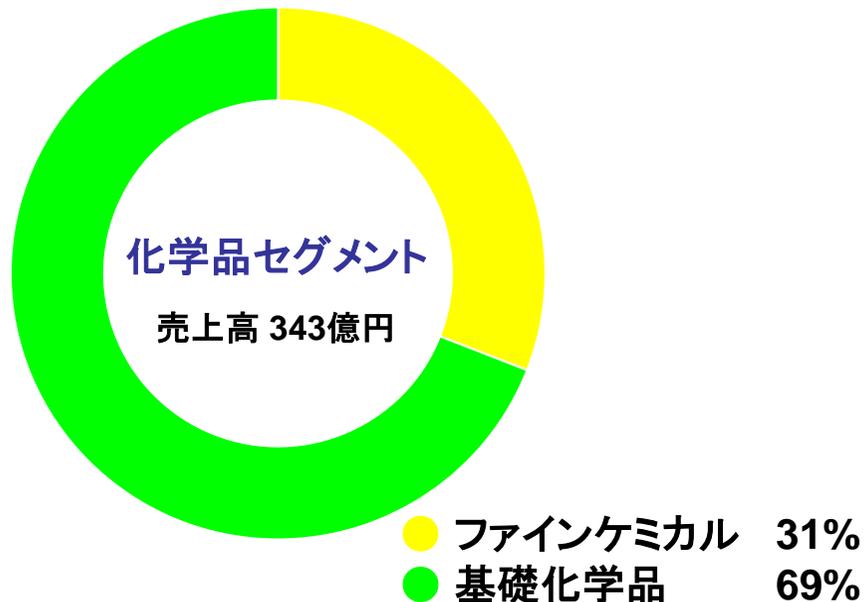
# 2016予想 セグメント別営業利益

(億円)

	2015実績			2016予想			増減			増減率			
	上 (1Q)	下	計	上 (1Q)	下	計	上 (1Q)	下	計	計			
化学	14	15	25	39	16	15	33	49	+2	+0	+8	+10	+25%
機能性	63	34	57	120	58	28	59	117	-5	-6	+2	-3	-3%
農業化学	62	44	46	108	58	30	55	113	-4	-14	+9	+5	+4%
医薬	6	4	14	20	4	1	10	14	-2	-3	-4	-6	-30%
卸売	9	5	9	18	9	4	10	19	+0	-1	+1	+1	+5%
その他	0	0	5	5	0	-1	8	8	+0	-1	+3	+3	+68%
調整額	-11	-8	-13	-24	-12	-6	-11	-23	-1	+2	+2	+1	-
<b>合計</b>	<b>143</b>	<b>94</b>	<b>143</b>	<b>286</b>	<b>133</b>	<b>71</b>	<b>164</b>	<b>297</b>	<b>-10</b>	<b>-23</b>	<b>+21</b>	<b>+11</b>	<b>+4%</b>

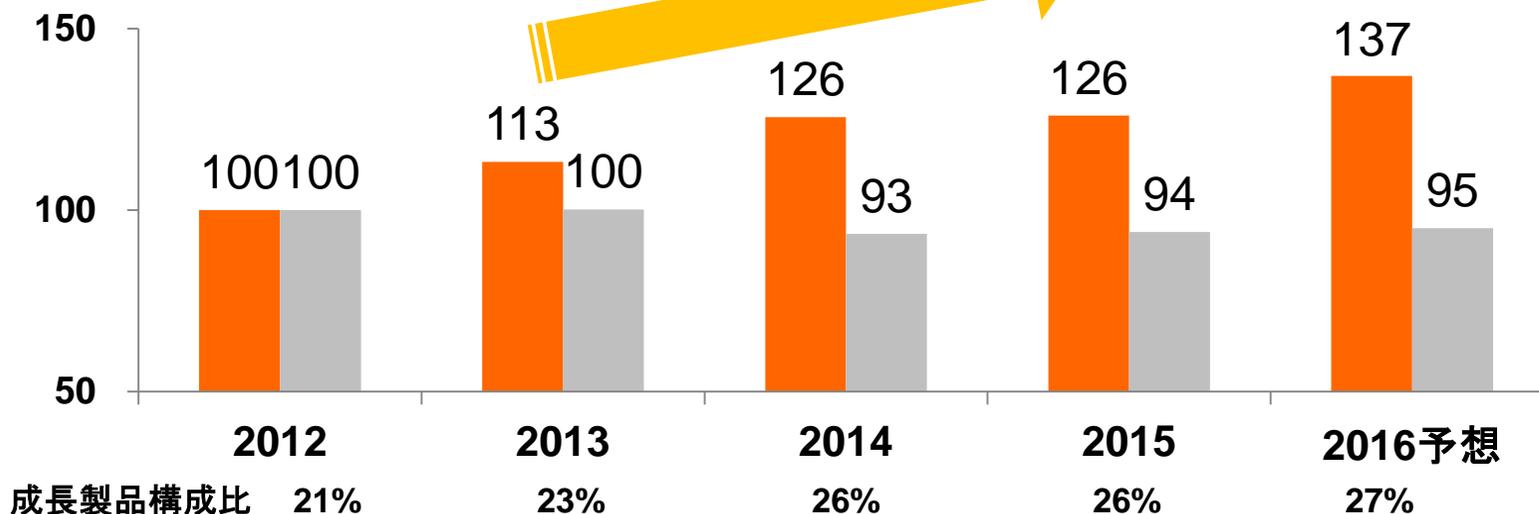


# 化学品セグメント概況－(B) 2015年度年間売上構成



# 化学品セグメント概況- (C) 成長製品

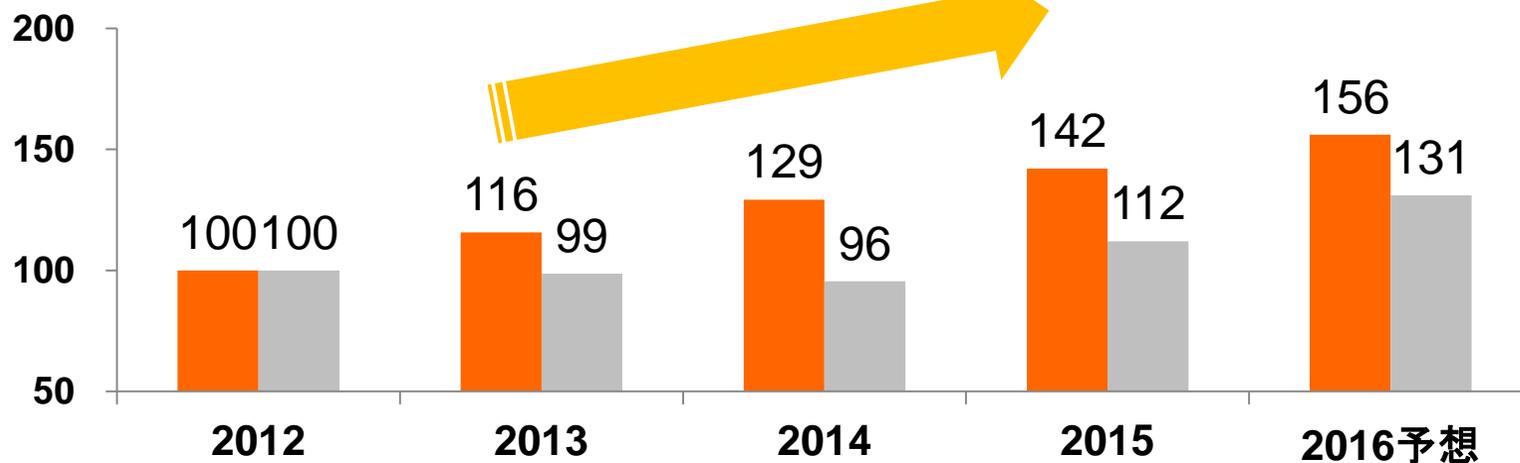
## ◆売上高 (2012年度=100)



■ **成長製品**  
 テピック  
 ファインオキシ  
 アドブルー  
 高純度液安  
 メラミンシアヌレート  
 など

■ **成熟製品**  
 メラミン  
 アンモニア  
 尿素  
 硝酸  
 など

## ◆限界利益(1) (2012年度=100)



(1)限界利益: 売上高-変動原価

# 化学品セグメント概況－(D-1) 構造改善の現況

## ◆設備能力の推移 (2012年度能力=100)

		2012	2013	2014	2015		
成長 製品	テピック	100	→		120	} 増強	
	アドブルー [製造拠点数(1)]	100 [2]	→		150 [4]		} 削減
			→		160 [5]		
	高純度液安	100	→		250		
成熟 製品	アンモニア	100	→		80	} 削減	
	硝酸	100	→		80		

(1) 製造委託先を含む

## ◆実施済み富山工場アンモニア系コスト削減

工事費： 5.0億円

メリット： 2～3億円/年

工事内容： ユーティリティ効率化、少人化

## ◆アンモニア原料転換プロジェクト

次ページ(D-2)参照

# 化学品セグメント概況－(D-2)アンモニア原料転換プロジェクト

## ◆プロジェクト:

富山工場で生産しているアンモニアの原料をナフサから天然ガスに転換

## ◆目的:

ナフサに比べて価格変動幅が小さい天然ガスを原料とすることで、アンモニアをはじめ、尿素、メラミン、硝酸など各種誘導品の収益安定化を図る

## ◆工事金額:

10.9億円

## ◆工事完了時期:

2016年8月(予定通り)

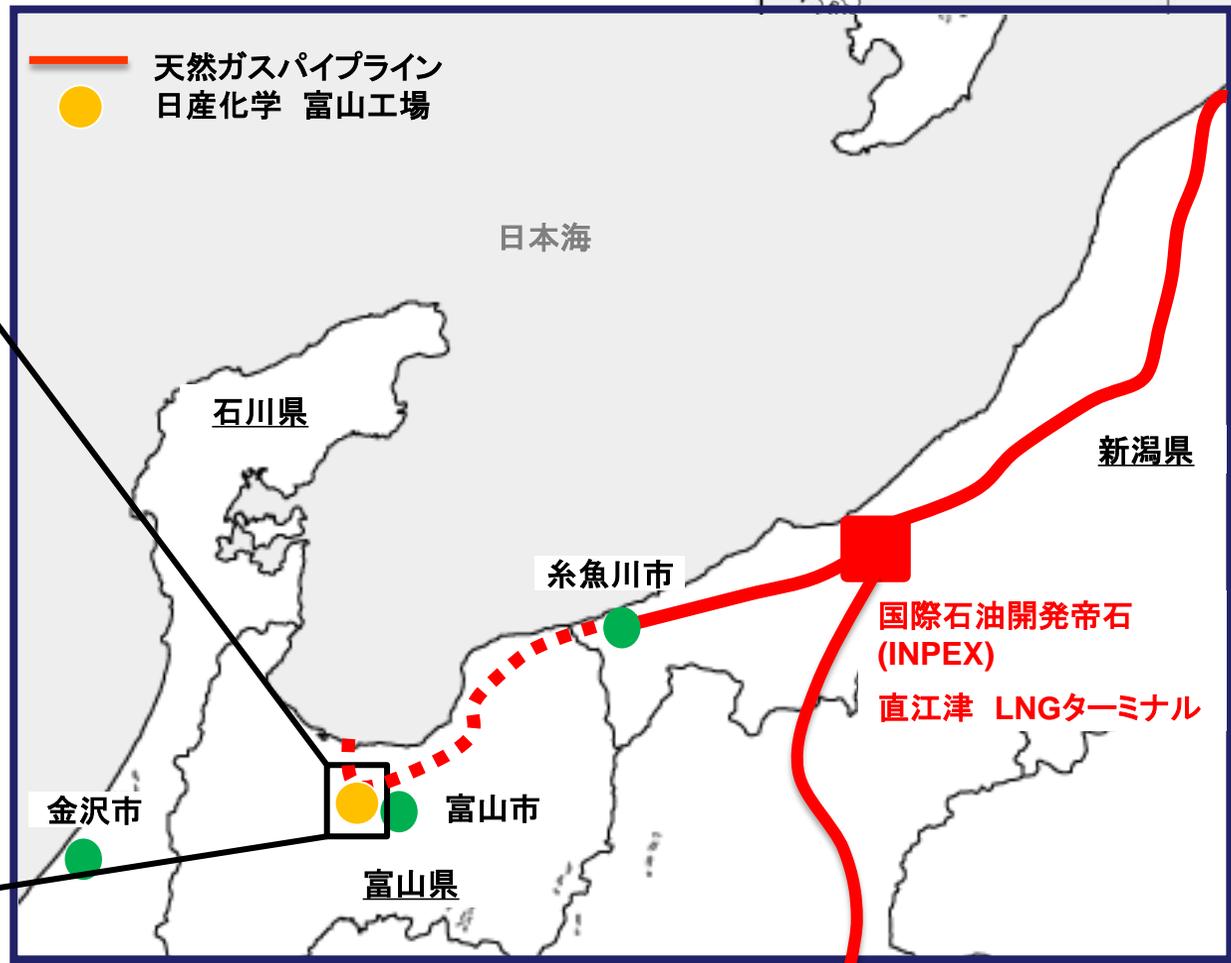
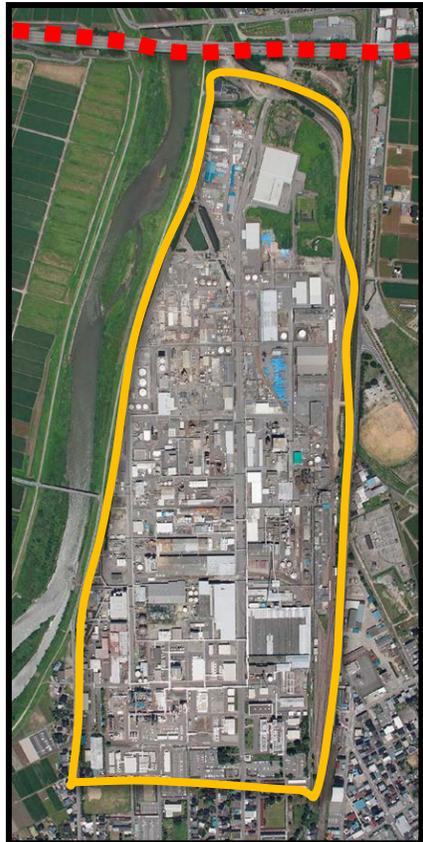
## ◆特別損失の計上:

現在使用しているナフサのパイプラインは、工事完了後不要となるため撤去することとし、2015年3月期第3四半期において、その概算費用704百万円を特別損失に計上済み

# 化学品セグメント概況-

## (D-3)アンモニア原料転換プロジェクト

— 天然ガスパイプライン  
— 日産化学 富山工場



# 化学品セグメント概況－(E) ファインケミカル

## 2015売上高実績

<上期前年比>

- ◆ テピック
- ◆ 環境化学品

一般向け輸出・電材向け減収  
円安で輸出増収、国内は消費税反動影響減で増収

<下期前年比>

- ◆ テピック
- ◆ 環境化学品

一般向け輸出減収・電材向け横ばい  
円安で輸出増収、国内は消費税反動影響減に加えシェアアップで増収

<下期2015/11業績予想比>

- ◆ テピック
- ◆ 環境化学品

一般向け下ぶれ、電材向け上ぶれ  
内外ともに予想通り

## 2016売上高予想

<年間前年比>

- ◆ テピック
- ◆ 環境化学品

一般向け増収、電材向け増収  
輸出減収、国内シェアアップで増収

主要製品		前年同期比 連結売上高成長率								
		2015予想 (2015/11 発表)			2015実績			2016予想		
		上実績	下	計	上	下	計	上	下	計
全般		+4%	+1%	+3%	+4%	-3%	+1%	+4%	+3%	+3%
テピック	◆(用途) 電材向け(ソルダレレジストインキ、LED周辺材料) 一般向け(粉体塗料硬化剤) ◆世界最大メーカー	-8%	-11%	-9%	-8%	-17%	-12%	+9%	+9%	+9%
環境 化学品	◆(ハイライト用途) 塩素化イソシアヌル酸を主原料とし、プール、浄化槽等の 殺菌、消毒に使用	+18%	+9%	+13%	+18%	+9%	+14%	+0%	+10%	+4%

上記2製品グループの2015年度実績連結ファインケミカル売上高に占める割合:72%

# 化学品セグメント概況－(F) 基礎化学品

## 2015売上高実績

<上期前年比>

◆メラミン 国内減収(住宅着工戸数減少)、輸出増収  
 ◆尿素・アドブルー 増収

<下期前年比>

◆高純度硫酸 半導体向け低調  
 ◆メラミン 国内減収、輸出増収  
 ◆尿素・アドブルー 尿素増収、アドブルー増収  
 ◆高純度硫酸 減収

<下期2015/11業績予想比>

◆メラミン 国内下ぶれ、輸出上ぶれ  
 ◆尿素・アドブルー 予想通り  
 ◆高純度硫酸 半導体向け下ぶれ

## 2016売上高予想

<年間前年比>

◆メラミン 国内減収(価格修正、数量増)、輸出減収  
 ◆尿素・アドブルー 尿素横ばい、アドブルー拡販  
 ◆高純度硫酸 半導体メーカー国内増設、シェアアップで増収

主要製品		前年同期比 連結売上高成長率								
		2015予想 (2015/11 発表)			2015実績			2016予想		
		上実績	下	計	上	下	計	上	下	計
全般		-2%	+5%	+2%	-2%	+2%	+0%	+5%	+2%	+3%
メラミン	◆(用途)接着剤、化粧板	+11%	+6%	+8%	+11%	+15%	+13%	-1%	-11%	-6%
尿素 アドブルー	◆(用途)接着剤、ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水	+7%	+13%	+10%	+7%	+13%	+10%	+11%	+2%	+7%
高純度 硫酸	◆(用途)半導体用洗浄剤 ◆国内最大メーカー	-12%	+1%	-6%	-12%	-3%	-8%	+5%	+8%	+7%

上記3製品グループの2015年度実績連結基礎化学品売上高に占める割合:39%

# 化学品セグメント概況 - (G) セグメント収益動向

(億円)

	2014実績			2015 下予想 (15/11発表)	2015実績(A)			2016予想(B)			増減 (B) - (A)			増減率 (B) - (A)		
	上	下	計	下	上	下	計	上	下	計	上	下	計	上	下	計
売上高	167	176	343	182	167	176	343	175	179	354	+8	+3	+11	+5%	+2%	+3%
ファイン	53	53	106	53	55	51	106	57	53	109	+2	+2	+3	+4%	+3%	+3%
基礎	114	123	237	129	112	125	237	118	126	245	+6	+1	+8	+5%	+2%	+3%
営業利益	4	15	19	20	14	25	39	16	33	49	+2	+8	+10	+14%	+31%	+25%

## 2015下実績

<前年比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック一般減収・電材横ばい、環境増収、ナフサ安  
◆ 売上高減少、営業利益横ばい
- (基礎化学品) ◆ メラミン増収、尿素・アドブルー増収、  
高純度硫酸減収、ナフサ安  
◆ 売上高増加、営業利益増加
- (セグメント) ◆ 売上高横ばい、営業利益+10億円 (+71%)

## 2015下実績

<2015/11業績予想比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック売上高下ぶれ、環境売上高予想通り  
◆ 売上高下ぶれ、営業利益下ぶれ
- (基礎化学品) ◆ メラミン売上高上ぶれ、  
尿素・アドブルー売上高予想通り、  
高純度硫酸売上高下ぶれ、ナフサ価格下ぶれ  
◆ 売上高下ぶれ、営業利益上ぶれ
- (セグメント) ◆ 売上高-6億円、営業利益+5億円

## 2015実績

<前年比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック減収、環境増収、ナフサ安  
◆ 売上高横ばい、営業利益増加
- (基礎化学品) ◆ メラミン・尿素・アドブルー増収、  
高純度硫酸減収、ナフサ安  
◆ 売上高横ばい、営業利益増加
- (セグメント) ◆ 売上高横ばい、営業利益+20億円(+107%)

## 2016予想

<前年比>

- (ファインケミカル) ◆ テピック増収、環境増収  
◆ 売上高増加、営業利益増加
- (基礎化学品) ◆ メラミン減収、尿素・アドブルー・高純度硫酸増収  
ナフサ安  
◆ 売上高増加、営業利益増加
- (セグメント) ◆ 売上高+11億円(+3%)、営業利益+10億円(+25%)

(白紙)

# 機能性材料セグメント概況 – (A) ディ스플레이材料

## 2015売上高実績

<上期前年比>

<下期前年比>

<下期2015/11業績予想比>

ディスプレイ材料合計増収+18%

ディスプレイ材料合計増収+9%

ディスプレイ材料合計上ぶれ

IPS/FFS・VA増収、TN減収

IPS/FFS増収、TN・VA減収

IPS/FFS・VA上ぶれ、TN下ぶれ

## 2016売上高予想

<年間前年比>

ディスプレイ材料合計増収+5%

IPS/FFS・VA増収、TN減収

主要製品	前年同期比 連結売上高成長率								
	2015予想 (2015/11 発表)			2015実績			2016予想		
	上実績	下	計	上	下	計	上	下	計
サンエバー	+18%	+0%	+9%	+18%	+9%	+13%	+3%	+7%	+5%
その他ディスプレイ材料 計	+1%	+97%	+47%	+1%	+15%	+7%	+80%	+189%	+136%
ディスプレイ材料合計	+18%	+1%	+9%	+18%	+9%	+13%	+4%	+9%	+7%

# 機能性材料セグメント概況 – (B) 半導体材料

## 2015売上高実績

<上期前年比>

<下期前年比>

<下期2015/11業績予想比>

半導体材料合計減収-4%

半導体材料合計減収-5%

半導体材料合計下ぶれ

KrF・ArF増収、その他半導体材料減収

KrF減収、ArF増収、その他半導体材料減収

KrF・ArF・その他半導体材料下ぶれ

## 2016売上高予想

<年間前年比>

半導体材料合計増収+11%

KrF減収、ArF・その他半導体材料増収

主要製品	前年同期比 連結売上高成長率								
	2015予想 (2015/11 発表)			2015実績			2016予想		
	上実績	下	計	上	下	計	上	下	計
KrF (ARC®)	+1%	-4%	-2%	+1%	-7%	-3%	-9%	+4%	-3%
ArF (ARC®)	+3%	+8%	+6%	+3%	+5%	+4%	+7%	+15%	+11%
小計	+2%	+2%	+2%	+2%	-0%	+1%	+0%	+11%	+6%
その他半導体材料 計(1)	-23%	-1%	-12%	-23%	-22%	-23%	+6%	+58%	+31%
半導体材料合計	-4%	+1%	-1%	-4%	-5%	-5%	+2%	+20%	+11%

(1) 多層材料(ARC®)、マイクロレンズ材料等

### ◆ 次世代ロードマップ進行に沿った評価機器、開発設備、生産設備投資

主要投資(承認ベース): 14年 評価機器11億円

15年 開発設備28億円・評価機器8億円、増強8億円、NCK7億円

16年 NCK30億円

# 機能性材料セグメント概況 - (C-1) 無機コロイド材料

## 高機能コロイド製品群

### スノーテックス

コロイダルシリカ  
(水分散シリカゾル)

オルガノゾル  
有機溶媒分散シリカゾル

アルミナゾル

サンコロイド

高屈折率及び新規製法  
による金属酸化物ゾル

セルナックス

導電性材料・熱線吸収

## < スノーテックスの特徴 >

透明性 親水性 耐熱性  
導電性 高硬度 結合性  
増摩性 結合性 増粘性  
屈折率調整

## < 主な用途 >

磨く

塗布

固める

## < 使用例 >

磨く

シリコンウェハ、  
アルミ/ガラス  
ハードディスク

塗る

鋼板、  
レンズ、  
プラスチック  
フィルム

固める

脱硝触媒、  
各種バインダー

# 機能性材料セグメント概況 – (C-2) スノーテックス・オルガノゾル

## 2015売上高実績

<上期前年比>

- ◆スノーテックス
- ◆オルガノゾル

研磨材減収、一般用途増収  
増収

<下期前年比>

- ◆スノーテックス
- ◆オルガノゾル

研磨材減収、一般用途増収  
減収

<下期2015/11業績予想比>

- ◆スノーテックス
- ◆オルガノゾル

研磨材下ぶれ、一般用途上ぶれ  
上ぶれ

## 2016売上高予想

<年間前年比>

- ◆スノーテックス
- ◆オルガノゾル

研磨材減収、一般用途減収  
減収

主要製品		前年同期比 単体売上高成長率								
		2015予想 (2015/11 発表)			2015実績			2016予想		
		上実績	下	計	上	下	計	上	下	計
スノーテックス	◆(用途) 研磨材(シリコンウェハー・アルミ・ガラスハート・ディスク)、脱硝触媒、特殊鋼板等	+4%	+2%	+3%	+4%	+1%	+2%	-5%	-3%	-4%
オルガノゾル	◆(用途) 電子機器用フィルム表面処理	+18%	-16%	-0%	+18%	-4%	+6%	-11%	-8%	-10%

# 機能性材料セグメント概況 – (D) セグメント収益動向

(億円)

	2014実績			2015 下予想 (15/11発表)	2015実績(A)			2016予想(B)			増減 (B) - (A)			増減率 (B) - (A)		
	上	下	計	下	上	下	計	上	下	計	上	下	計	上	下	計
売上高	242	252	494	254	260	258	518	266	287	553	+6	+29	+35	+2%	+12%	+7%
営業利益	67	53	120	47	63	57	120	58	59	117	-5	+2	-3	-8%	+4%	-3%

## 2015下実績

<前年比>

- ◆ サンエバー増収(IPS/FFS増収、TN・VA減収)
- ◆ 半導体材料減収(ArF増収、KrF・多層等その他減収)
- ◆ 無機増収(スノーテックス増収・オルガノゾル減収)
- ◆ 固定費増加+8億円(連結、R&D費用含む)
- ◆ 売上高+6億円(+2%)、営業利益+4億円(+6%)

## 2015下実績

<2015/11業績予想比>

- ◆ サンエバー売上高上ぶれ(IPS/FFS・VA上ぶれ、TN下ぶれ)
- ◆ 半導体材料売上高下ぶれ(KrF・ArF・多層等その他下ぶれ)
- ◆ 無機売上高上ぶれ(スノーテックス下ぶれ、オルガノゾル上ぶれ)
- ◆ 固定費下ぶれ7億円(連結、R&D費用含む)
- ◆ 売上高+4億円、営業利益+10億円

## 2015実績

<前年比>

- ◆ サンエバー増収(IPS/FFS・VA増収、TN減収)
- ◆ 半導体材料減収(ArF増収、KrF・多層等その他減収)
- ◆ 無機増収(スノーテックス増収、オルガノゾル増収)
- ◆ 固定費増加+23億円(連結、R&D費用含む)
- ◆ 売上高+24億円(+5%)、営業利益横ばい

## 2016予想

<前年比>

- ◆ サンエバー増収(IPS/FFS・VA増収、TN減収)
- ◆ 半導体材料増収(KrF減収、ArF・多層等その他増収)
- ◆ 無機増収(スノーテックス・オルガノゾル減収)
- ◆ 固定費増加+18億円(連結、R&D費用含む)
- ◆ 売上高+35億円(+7%)、営業利益-3億円(-3%)

(白紙)

# 農業化学品セグメント概況- (A) 売上高増減(単体 値引前)

主要製品名 (2015年 売上高順)	種類	前年同期比 売上高増減		
		2014実績	2015実績	2016予想
ラウンドアップ	除草	↗↗↗↗	↘	↗
アルテア	除草	↗↗↗↗	↗↗↗↗	↗↗↗↗
タルガ	除草	↗↗↗↗	↘	↗↗↗↗
パーミット	除草	↗↗	↘↘↘↘	↘
シリウス	除草	↘↘↘↘	↘↘↘↘	↗↗
パルサー (チフルザミド)	殺菌	↗↗↗↗	↗	↗↗↗↗
ライメイ (1)	殺菌	↗↗	↗↗↗↗	↗↗↗↗
スターマイト	殺虫	↗	↘	↘↘↘↘
サンマイト	殺虫	↘	↘↘	↘

前年同期比売上高増減

+15%~	↗↗↗↗
+10~+15%	↗↗↗
+5~+10%	↗↗
+0~+5%	↗
-0~-5%	↘
-5~-10%	↘↘
-10~-15%	↘↘↘
-15%~	↘↘↘↘

(1) オラクル(根こぶ病・土壌病害用 殺菌剤)を含む

# 農業化学品セグメント概況- (B)

- ◆ 安定的収益源から、アルテア、ラウンドアップ、フルララネルを軸に高成長事業に進化
- ◆ 自社新剤、買収剤、導入剤で戦力増強

(上市時期)	(製品)
2002年度	ラウンドアップ(国内事業をモンサントより買収)
2008年度	ライメイ(殺菌剤、自社)、スターマイト(殺虫剤、自社)
2009年度	パルサー(チフルザミド)(殺菌剤、ダウより買収)、プレバソン(殺虫剤、導入)
2010年度	AVH(除草剤、導入) ラウンドアップAL(家庭向け希釈済みシャワータイプ)上市、好調に推移
2011年度	アルテア(除草剤、自社)を韓国上市
2012年度	アルテアを日本上市
2013年度	MSD社*向けに動物用医薬品原薬フルララネルを出荷開始
2014年度	MSD社が動物用医薬品ブラベクトを欧州(4月)、米国(6月)で上市 エクシレル/プリロツ(サイアジピル)(殺虫剤、デュポンより導入)上市
2015年度	(株)インターベット**がブラベクトを日本で上市(7月) トレファノサイド(畑作用除草剤、米ゴーワンがダウより買収、当社は国内販売独占権を継承)
2016年度	イソクラスト(スルホキサフロル)(殺虫剤、ダウより導入)上市予定
2017-18年度	果樹野菜用殺菌剤(導入)上市予定
2019年度	殺虫剤(自社)上市予定
2022年度	汎用性殺菌剤(自社)上市予定

\*MSD社=メルク社(米国)のアニマルヘルス事業部門、MSD Animal Health社

\*\* (株)インターベット=MSD社の日本法人

- ◆ 生物科学研究所整備投資(医薬品と共通)

期間、投資額 : 2010-17年5期、2015-17年第5期(最終) 13億円(5期合計64億円)

完成済み主要施設: 本館、完全自動化合物ライブラリ、人工気象室、温室、農薬研究棟

5期完成予定施設: 温室、栽培管理棟

- ◆ 2011年9月イハラブラス社(ブラジル)に3%資本参加
- ◆ 2014年4月中国現地法人営業開始(販売支援、普及サービス、製品開発支援)
- ◆ 2015年度単体実績 輸出比率: 31%(アジア30%、欧州・アフリカ52%、北・中南米18%) ※フルララネルを含める

# 農業化学品セグメント概況ー (C) フルララネル

## ◆フルララネル(Fluralaner)

ブラベクトの有効成分であるフルララネルは、これまでのペット用外部寄生虫薬とは異なる新たな作用機序を有しており、動物用医薬品原薬として、当社がMSD社に供給する

## ◆ブラベクト(BRAVECTO)

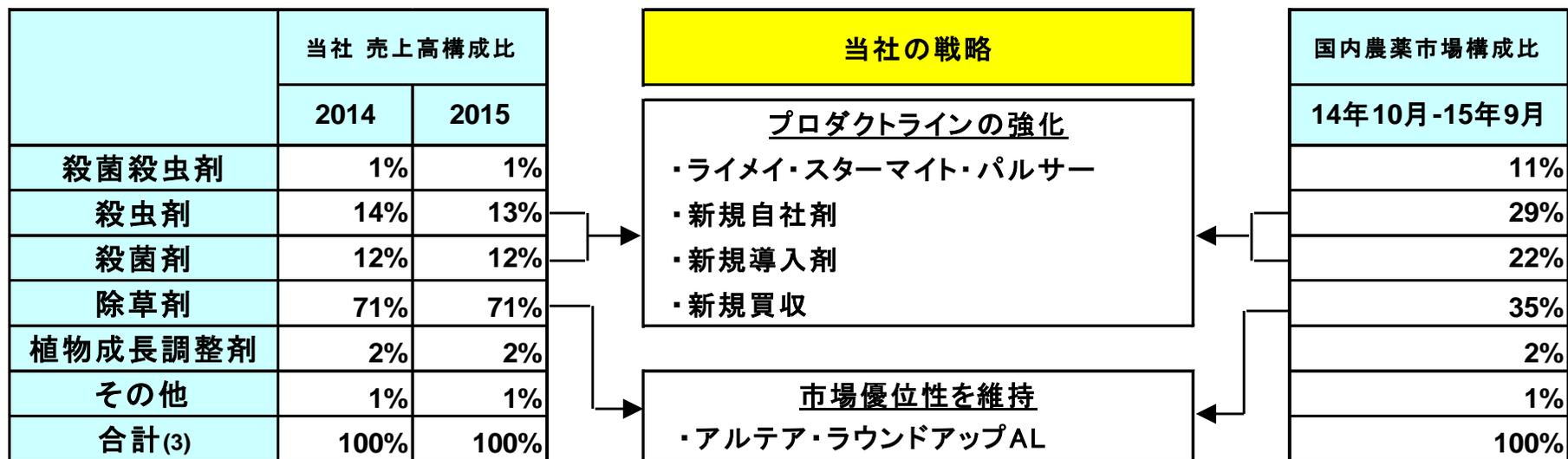
- MSD社が開発したペット用外部寄生虫薬で、犬のノミ、マダニの主要種に対し即効性に優れ、さらに、通常1か月毎に投薬する既存製品より殺虫効果の持続性が長く、12週間(クリイロコイタマダニは8週間)にわたって持続するという優れた特長を有する
- チュアブルタブレット(経口投与製剤)が、EU(欧州連合)において販売承認され、MSD社が2014年4月より、イタリア・オランダ・スペイン・ドイツ・フランス・英国、2014年6月より米国、2015年7月より日本でそれぞれ販売開始し、現在、65か国以上で販売中

# 農業化学品セグメント概況- (D) 売上高(単体 値引前)

	前年同期比 売上高成長率								
	2013 実績	2014 実績	2015予想 (2015/11 発表)			2015実績			2016 予想
			上実績	下	計	上	下	計	
ラウンドアップ (うちラウンドアップAL(1))	-0% (+66%)	+17% (+59%)	+2% (+27%)	+3% (+10%)	+3% (+23%)	+2% (+27%)	-3% (+62%)	-0% (+36%)	+5% (-1%)
その他(2)	+14%	+13%	+18%	+2%	+7%	+18%	-2%	+5%	+10%
合計	+11%	+14%	+14%	+2%	+6%	+14%	-2%	+4%	+9%

(1) ALは2015年度ラウンドアップ売上高全体の約15%を占める

(2) フルララネルを含める



(3) フルララネルを除く

# 農業化学品セグメント概況 – (E) セグメント収益動向

(億円)

	2014実績			2015 下予想 (15/11発表)	2015実績(A)			2016予想(B)			増減 (B) - (A)			増減率 (B) - (A)		
	上	下	計	下	上	下	計	上	下	計	上	下	計	上	下	計
売上高	185	272	457	280	211	264	475	223	298	521	+12	+34	+46	+5%	+13%	+10%
営業利益	40	52	92	51	62	46	108	58	55	113	-4	+9	+5	-7%	+19%	+4%

## 2015下実績

<前年比>

- ◆ 増収:フルララネル、アルテア、トレファノサイド
- ◆ 減収:パーミット、タルガ(輸出)、シリウス、スターマイト
- ◆ 国内:消費税反動影響(末端在庫)
- ◆ 輸出、フルララネル:一部2016年へズレ
- ◆ R&D費用増
- ◆ 売上高-8億円(-3%)、営業利益-6億円(-13%)

## 2015下実績

<2015/11業績予想比>

- ◆ 売上高上ぶれ:フルララネル、アルテア、トレファノサイド
- ◆ 売上高下ぶれ:ラウンドアップ、パーミット、タルガ(輸出)、シリウス、パルサー
- ◆ 国内:消費税反動影響(末端在庫)
- ◆ 輸出、フルララネル:一部2016年へズレ
- ◆ R&D費用上ぶれ
- ◆ 売上高-16億円、営業利益-5億円

## 2015実績

<前年比>

- ◆ 増収:フルララネル、アルテア、パルサー(輸出)  
トレファノサイド
- ◆ 減収:パーミット、タルガ(輸出)、シリウス
- ◆ 国内:消費税反動影響(末端在庫)
- ◆ R&D費用増
- ◆ 売上高+18億円(+4%)、営業利益+16億円(+17%)

## 2016予想

<前年比>

- ◆ 増収:フルララネル、アルテア、ラウンドアップ、シリウス、  
パルサー(輸出)、ライメイ、トレファノサイド、  
タルガ(輸出)、イソクラスト
- ◆ 減収:スターマイト
- ◆ R&D費用増(+6億円、2剤本格開発入り)、その他固定費増+7億円
- ◆ 在庫調整影響(費用増)
- ◆ 売上高+46億円(+10%)、営業利益+5億円(+4%)

(白紙)



# 医薬品セグメント概況 – (B) リバロ

	2013実績	2014実績	2015予想 (2015/11発表)	2015実績	2016予想
国内末端売上高（薬価ベース、億円）	526	345	-	297	-
マーケットシェア (1)	21%	16%	-	15%	-
当社原薬売上高（国内外合計、億円）	102	69	59	58	47
当社原薬売上高 前年同期比成長率 (うち国内)	-2% (-2%)	-32% (-46%)	-15% (-28%)	-15% (-27%)	-19% (-37%)

(1) 後発品除く

- ◆ 2013年8月 国内化合物特許満了
- ◆ 2014年4月 米国で後発品に対する特許権侵害訴訟提起  
(ANDA訴訟: Abbreviated New Drug Application訴訟)
- ◆ 2015年度 国内シェア約15%
- ◆ 2016年度 薬価改定(約-7~-9%)
- ◆ 生物科学研究所整備投資(農業化学品と共通)

## 2015年度マーケットシェア(1)

クレストール	53%
リピトール	18%
<b>リバロ</b>	<b>15%</b>
メバロチン	8%

# 医薬品セグメント概況 – (C) リバロ 世界開発販売状況

地域名	国名	上市時期	販売担当企業名
アジア	日本	2003年9月	興和創薬
	韓国	2005年7月	JWPコーポレーション
	タイ	2008年1月	バイオフาร์ม・ケミカル
	中国	2009年7月	興和(上海)医薬諮詢有限公司
	インドネシア	2012年5月	タナベインドネシア(田辺三菱製薬)
	台湾	2012年6月	台田薬品股份有限公司(田辺三菱製薬)
北米	米国	2010年6月	興和KPA
中南米	メキシコ、ブラジル、 コロンビア、ベネズエラ	2012年2月～	イーライリリー
欧州	スペイン、ポルトガル、 ウクライナ、ギリシャ、スイス	2011年5月～	レコルダッチ
中近東	レバノン、ヨルダン、UAE、 クウェート、サウジアラビア	2011年3月～	アルゴリズム

計 21ヶ国で販売中

# 医薬品セグメント概況 – (D) パイプライン

開発品	作用機序	適応症候補	パートナー
<b>NIP-022</b>	・トロンボポエチン(TPO)受容体活性化	・血小板減少症	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小野薬品工業とのライセンス契約終了(2014/4)</li> <li>・ヤクルト本社とライセンス契約締結(2015/10)</li> <li>・国内臨床試験準備中</li> </ul>
<b>NT-702</b>	・フォスホジエステラーゼ(PDE)3阻害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・間欠性跛行</li> <li>・喘息</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大正製薬とのライセンス契約終了</li> <li>・導出先検討中</li> </ul>
<b>NTC-801</b>	・アセチルコリン感受性カリウムチャンネル(IKACH)阻害	<ul style="list-style-type: none"> <li>・不整脈(心房細動など)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・帝人ファーマ、フリストルマイヤーズ・スクイブとのライセンス契約終了(2015/9)</li> <li>・新たな導出先検討中</li> </ul>

## ◆新規テーマ:

戦略的に構築した化合物ライブラリー、精密有機合成力などの強みを活かし、循環器疾患領域、神経疾患領域での創薬を目指す

## ◆2016年1月 塩野義製薬と新規抗真菌薬創製を目指した共同研究契約締結

# 医薬品セグメント概況 – (E) ファインテック

- ◆ 医薬品開発研究参加型事業で、前臨床から商業生産まで、原薬・中間体製造、プロセス研究を受託
- ◆ 2013年 10月 経営資源(合成技術、製造・研究・品質管理体制)の効率的運用とシナジーを狙い、医薬品事業部と統合し、創薬事業と受託事業の二本柱とした
- ◆ 高活性・高付加価値ジェネリック原薬(プロスタグランジンやビタミンD3等)を中心として、新規案件獲得に注力中

## 2015売上高実績

<上期前年比>

<下期前年比>

<下期2015/11業績予想比>

減収(一部既存製品の出荷が下期へ後ろ倒し、新規GE関連契約獲得)

増収(既存製品上期から後ろ倒し出荷増、GE関連出荷増)

上ぶれ(既存製品上ぶれ、GE関連上ぶれ)

## 2016売上高予想

<年間前年比>

横ばい(既存製品出荷減、GE関連出荷増)

前年同期比 連結売上高成長率								
2015予想 (2015/11 発表)			2015実績			2016予想		
上実績	下	計	上	下	計	上	下	計
-6%	+60%	+23%	-6%	+68%	+27%	-5%	+2%	-1%

# 医薬品セグメント概況 – (F) セグメント収益動向

(億円)

	2014実績			2015 下予想 (15/11発表)	2015実績(A)			2016予想(B)			増減 (B) - (A)			増減率 (B) - (A)		
	上	下	計	下	上	下	計	上	下	計	上	下	計	上	下	計
売上高	50	38	88	50	37	50	87	34	40	74	-3	-10	-13	-9%	-19%	-15%
営業利益	16	7	23	15	6	14	20	4	10	14	-2	-4	-6	-35%	-28%	-30%

## 2015下実績 <前年比>

- ◆ リバロ増収(下期に国内出荷集中のため)
- ◆ ファインテック増収  
(既存製品上期から後ろ倒し、GE関連出荷増)
- ◆ NIP-022一時金
- ◆ リバロ米国ANDA訴訟費用増
- ◆ 売上高+12億円(+29%)、営業利益+7億円(+96%)

## 2015下実績 <2015/11業績予想比>

- ◆ リバロ売上高予想通り
- ◆ ファインテック売上高上ぶれ(既存製品上ぶれ、GE関連上ぶれ)
- ◆ 売上高予想通り、営業利益-1億円

## 2015実績 <前年比>

- ◆ リバロ減収(国内減収、輸出増収)
- ◆ ファインテック増収(既存製品出荷増、新規契約獲得)
- ◆ NIP-022一時金
- ◆ リバロ米国ANDA訴訟費用増
- ◆ 売上高-1億円(-2%)、営業利益-3億円(-13%)

## 2016予想 <前年比>

- ◆ リバロ減収(国内減収、輸出増収)
- ◆ ファインテック売上高横ばい(既存製品出荷減、GE関連出荷増)
- ◆ リバロ薬価改定
- ◆ リバロ米国ANDA訴訟費用減
- ◆ 新規パイプライン一時金減少
- ◆ 売上高-13億円(-15%)、営業利益-6億円(-30%)

# セグメント別 設備投資・減価償却・研究開発費用

(億円)

	設備投資 (1)					減価償却 (2)					研究開発費用					売上高比率
	2012	2013	2014	2015	2016E	2012	2013	2014	2015	2016E	2012	2013	2014	2015	2016E	
化学	9	12	14	23	19	16	14	14	14	18	4	4	5	5	6	1.7%
機能性材料	31	43	52	54	81	37	32	36	52	54	65	63	67	74	87	15.7%
農業化学	25	13	18	13	25	19	20	18	14	15	30	35	35	39	45	8.6%
医薬	8	6	4	4	8	15	12	9	8	8	26	29	27	24	23	31.1%
卸売	0	0	0	0	1	1	1	1	1	1	0	0	0	0	0	-
その他	8	14	10	8	2	7	6	7	8	4	12	11	16	16	15	-
合計	81	88	98	102	136	95	85	85	97	100	137	142	150	158	176	
(研究開発費売上高比率)											8.9%	8.7%	8.7%	8.9%	9.4%	

## (1) 設備投資額

実績 - 検収ベース

予想 - 稼働開始ベース

## (2) 減価償却法

サンエバー・ARC® - 4年定率(初年度50%を償却)

その他製品 - 8年定率(初年度25%を償却)

研究所総合職人員(15/9) -①	420
総合職人員(15/9) -②	1,050
①/②	40%

※単体ベース

※概数

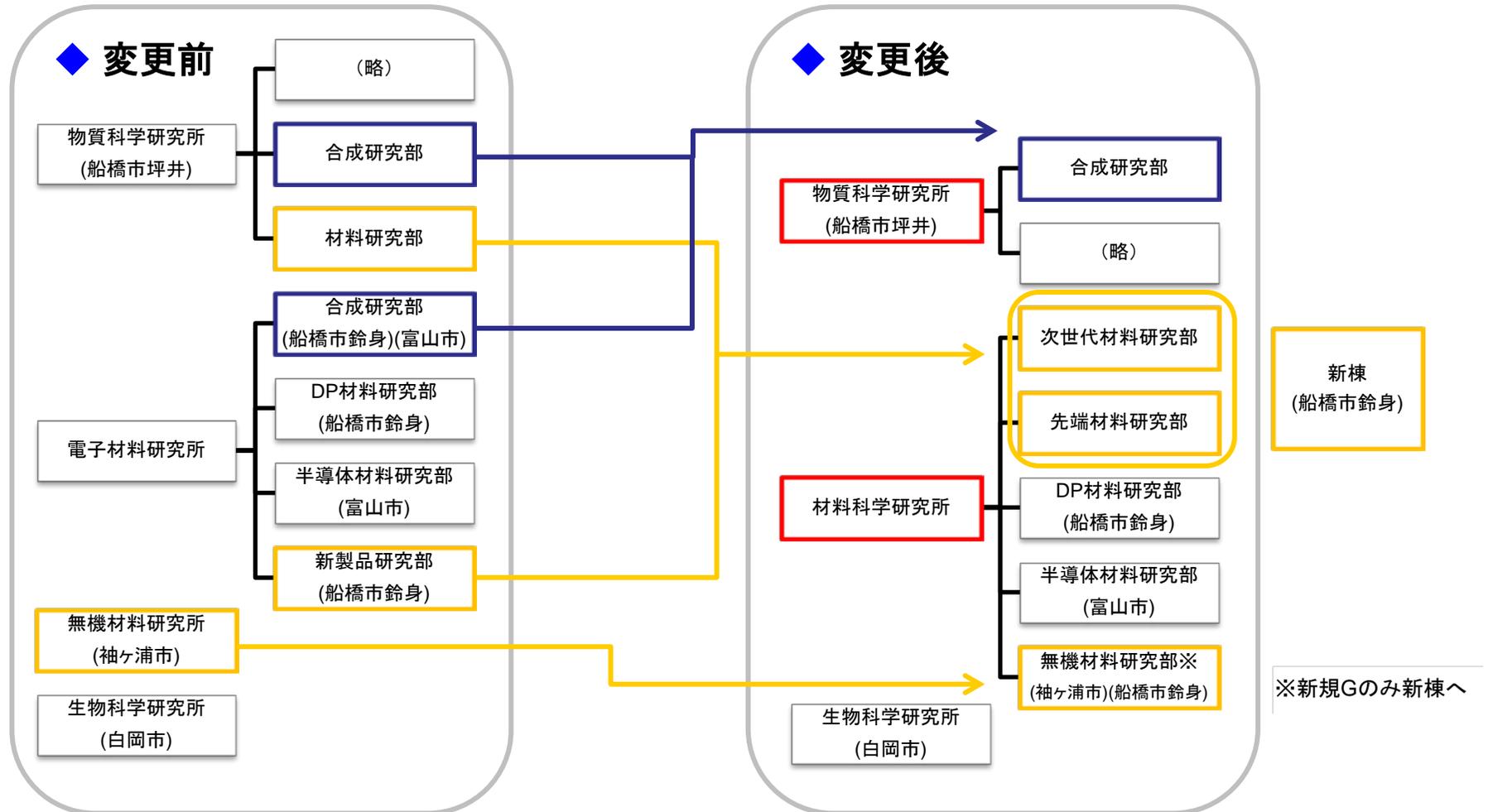
# 主要設備投資(承認ベース)

(億円)

2013実績		2014実績		2015実績		2016予想	
項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
物質科学研(機器)	8	生物科学研第5期(施設)	13	半導体(開発設備新設)	28	NCK 半導体増強	30
電材研(機器)	8	半導体(評価機器)	11	材料研(機器)	22	材料研(機器)	12
生物科学研第4期(施設)	5	アンモニア原料転換	11	農薬(製剤増強)	12	化学品開発プラント	12
		電材研(機器)	9	サンエバー原料増強	10	農薬(新剤)	8
		無機品質向上工事	7	半導体(評価機器)	8	物質研(機器)	7
		物質科学研(機器)	6	半導体 増強	8	生物科学研(機器)	3
		NCK R&Dセンター(機器)	3	NCK 半導体	7	NCK サンエバー増強	3
				ファインテック増強	4	NCK R&Dセンター(機器)	2
				テピック増強	3		
				生物科学研(機器)	2		
				NCK R&Dセンター(機器)	2		

# 研究体制の変更(2014年10月)

- ◆ 電子材料研究所(船橋市鈴身)内の新棟完成(34億円)を機に、新事業・新製品の早期創出を狙い、
  - (1) 散在していた材料研究を集約し(半導体を除く)、ディスプレイ材料研究部に加え、先端材料研究部、次世代材料研究部、無機材料研部を新設
  - (2) 電子材料研究所と無機材料研究所を、材料科学研究所に統合
  - (3) 材料科学研究所 半導体材料研究部は富山で変更なし



# 財務施策

## (1) 自己株式取得

- ◆ ROE向上を目的に2006年度より開始
- ◆ 2006-15年度取得総額455億円、3,215万株(取得開始前発行済株式の17.1%)
- ◆ 2006-15年度取得株はすべて消却済(5/12時点)

### 2006-15年度 自己株式取得実績

(1) 単位未満株式買取を除く (2) 単位未満株式を含む

年度	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	合計
自己株式取得総数(千株)(1)	3,500	3,399	7,355	0	2,167	0	6,372	3,263	2,764	3,333	32,153
取得価額総額(億円)(1)	47	50	80	0	28	0	50	50	60	90	455
自己株式消却総数(千株)	3,000	3,635	7,000	0	3,000	0	6,000	4,000	3,000	2,000	31,635
発行済株式総数(百万株)	185	181	174	174	171	171	165	161	158	156	
期末自己株式数(千株)(2)	1,367	1,233	1,660	1,709	885	886	1,258	522	287	1,621	
株主総還元性向 (配当+自己株式取得)(%)	60	56	118	32	53	37	67	59	64	71	

- ◆ 2015年度取得分 消却
  - 消却時期:2015年7月31日 消却株数:2,000千株
  - 消却時期:2016年5月10日 消却株数:1,000千株
- ◆ 2016年5月12日発表
  - 取得株数:1,700千株 取得総額:50億円
  - 取得期間:2016年5月13日~8月31日

## (2) キャッシュマネジメント(単体ベース)

目標現預金残高水準

= 必要下限額 + 流動性リスク対応[1/3 × (長期借入金年間返済予定額 + 短期借入残)]  
+ 偶発リスク対応

# 中期経営計画 Vista2015 Stage II (2013-2015)

## 2015年中計数値目標と実績 (A) (億円)

1. PL	中計	実績	差異
	2015 (A)	2015 (B)	(B)-(A)
売上高	1,800	1,769	-31
営業利益	260	達成 286	+26
経常利益	265	達成 295	+30
当期純利益	185	達成 224	+39
EPS(円)	113.00	達成 143.37	+30.37
為替レート(円/ドル)	85	上期 122 下期 118	
ナフサ(円/kl)	61,000	上期 48,000 下期 37,700	

(億円)

2. セグメント(1)	中計		実績		差異	
	売上高 (2)	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
	2015 (C)	2015 (D)	2015 (E)	2015 (F)	(E) - (C)	(F) - (D)
化学品	415	49	366	45	-49	-4
機能性材料	538	113	518	120	-20	+7
農業化学品	408	76	475	108	+67	+32
医薬品	79	35	64	14	-15	-21
卸売・その他・調整	360	-13	346	-1	-14	+12
<b>合計</b>	<b>1,800</b>	<b>260</b>	<b>1,769</b>	<b>286</b>	<b>-31</b>	<b>+26</b>

(1) 旧セグメントベース (2) 売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

# 中期経営計画 Vista2015 Stage II (2013-2015)

## セグメント別売上高差異要因イメージ (B) (1)(2)

	売上高差異 2. (E) - (C)	2015 > 中計	2015 < 中計
化学品	-49	メラミン(国内・輸出)、 テピック(一般)、ファインテック	アンモニア、高純度硫酸、 テピック(電材・液状)、肥料、 尿素・アドブルー、環境化学品
機能性材料	-20	IPS/FFS、光IPS、 ARC®(ArF・KrF)	TN、VA、その他ディスプレイ材料、 ARC®(多層材料)、スノーテックス(一般・ 研磨)、オルガノゾル、新製品
農業化学品	+67	フルララネル、ラウンドアップ、 アルテア、海外	シリウス、ライメイ
医薬品	-15	リバロ(輸出)	リバロ(国内) ライセンス一時金
合計	-31		

(1) 旧セグメントベース (2) 売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

# 中期経営計画 Vista2015 Stage II (2013-2015)

## ターゲットとする経営指標 (C)

- ◆ ROEを継続して最重視(資本の効率活用)
  - ー 2015年13.4%(中計) →2015年 14.6%(実績)

中計目標達成
- ◆ 売上高営業利益率(高付加価値企業)
  - ー 2015年14.4%(中計) →2015年 16.2%(実績)

中計目標達成
- ◆ 配当性向30%以上維持(中計)
  - ー 自己株式取得は機動的に対応 →2015年 30.7%(実績)

中計目標達成
- ◆ 高付加価値、研究開発型企业
  - ー 売上高研究開発費比率2015年9.6%(中計) →2015年 8.9%(実績)

# 新中期経営計画 Vista2021 (2016-2021) 数値目標 (A)

(億円)

1. PL	2015	2016	2018	2021
売上高	1,769	1,875	2,170	2,500
営業利益	286	297	350	400
経常利益	295	304	356	408
当期純利益	224	230	271	310
売上高営業利益率	16.2%	15.8%	16.1%	16.0%
ROE	14.6%	14.3%	14%以上	14%以上
配当性向	30.7%	33.3%	40%	40%
総還元性向	70.8%	70%維持	70%維持	70%維持

(諸元)

為替レート(円/ドル)	上期 122 下期 118	2016年度以降 115
ナフサ(円/kl)	上期48,000 下期 37,700	上期35,400 下期 35,400 2017年度以降 51,100

## 2. セグメント(1)

	売上高				営業利益				(億円)
	2015	2016	2018	2021	2015	2016	2018	2021	
化学品	343	354	380	405	39	49	40	45	
機能性材料	518	553	680	829	120	117	154	184	
農業化学品	475	521	586	670	108	113	129	167	
医薬品	87	74	81	83	20	14	20	24	
卸売・その他・調整	346	373	443	513	-1	4	7	-20	
<b>合計</b>	<b>1,769</b>	<b>1,875</b>	<b>2,170</b>	<b>2,500</b>	<b>286</b>	<b>297</b>	<b>350</b>	<b>400</b>	

(1) 売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

# 新中期経営計画 Vista2021 (2016-2021)

## ターゲットとする経営指標 (B)

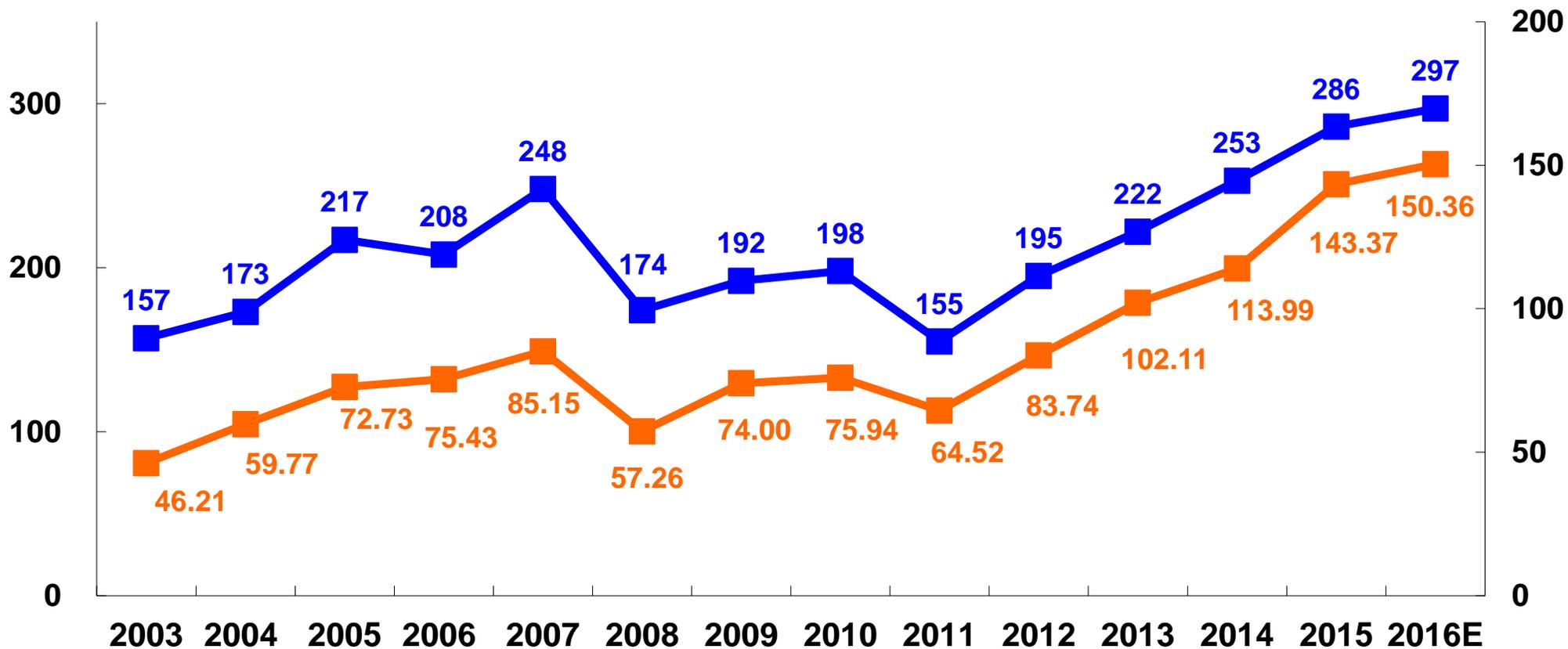
- ◆ 売上高営業利益率
  - － 15%以上維持
- ◆ ROEを継続して最重視
  - － 14%以上維持
- ◆ 配当性向
  - － 現状実績30%から段階的に引き上げ、2018年度以降40%
- ◆ 総還元性向
  - － 70%維持(新規に目標設定)
- ◆ 高付加価値、研究開発型企业
  - － 売上高研究開発費比率 8%以上

(白紙)

# 長期業績推移

営業利益  
(億円)

EPS  
(円/株)



# 長期業績推移

(億円)

	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016E
売上高	1,559	1,614	1,691	1,744	1,692	1,602	1,490	1,542	1,486	1,538	1,637	1,712	1,769	1,875
営業利益	157	173	217	208	248	174	192	198	155	195	222	253	286	297
経常利益	146	174	213	212	244	169	192	194	159	205	237	264	295	304
当期純利益	87	113	137	140	155	101	128	130	110	139	167	182	224	230
EBITDA	261	269	316	305	345	276	301	302	259	290	308	338	383	397
売上高営業利益率	10.0%	10.7%	12.8%	12.0%	14.6%	10.9%	12.8%	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	16.2%	15.8%
ROE	13.4%	15.2%	16.1%	14.7%	15.6%	10.3%	12.6%	11.9%	9.5%	11.4%	12.7%	12.7%	14.6%	14.3%
EPS(円/株)	46.21	59.77	72.73	75.43	85.15	57.26	74.00	75.94	64.52	83.74	102.11	113.99	143.37	150.36
配当(円/株)	11	11	15	20	20	22	24	24	24	26	30	36	44	50
配当性向	23.8%	18.4%	20.6%	26.5%	23.5%	38.4%	32.4%	31.6%	37.2%	31.0%	29.4%	31.6%	30.7%	33.3%
自己株式取得	-	-	-	47	50	80	-	28	-	50	50	60	90	50
総資産	1,726	1,694	1,832	1,773	1,727	1,723	1,814	1,834	1,901	1,992	2,080	2,239	2,282	-
純資産	704	800	936	993	1,012	968	1,077	1,124	1,196	1,267	1,378	1,513	1,569	-
現預金	59	43	85	110	76	97	148	211	279	319	308	313	353	-
有利子負債	574	446	415	324	344	455	421	399	389	381	361	351	331	-
自己資本比率	40.1%	46.4%	50.2%	55.3%	58.0%	55.5%	58.7%	60.7%	62.4%	63.0%	65.7%	66.9%	68.1%	-
設備投資	66	66	92	121	109	139	101	96	83	81	88	98	102	136
減価償却費	104	96	99	97	97	102	110	104	105	95	85	85	97	100
R&D	87	86	92	99	125	137	131	126	136	137	142	150	158	176
同 売上高比率	5.6%	5.3%	5.4%	5.7%	7.4%	8.6%	8.8%	8.2%	9.2%	8.9%	8.7%	8.7%	8.9%	9.4%

# 2011-13 2Q 四半期別セグメント別売上高(旧セグメント)<sup>(1)</sup>

(億円)

	2011実績					2012実績					2013実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q
化学	94	92	90	93	369	91	88	89	98	366	95	91
ファイン	30	29	24	26	109	29	27	24	32	112	29	31
基礎	64	63	66	67	260	62	61	65	66	254	66	60
機能性材料	87	83	86	84	340	95	93	95	91	374	103	103
農業化学	71	54	37	176	338	83	51	46	174	354	99	61
医薬	29	23	24	24	100	35	18	31	22	106	29	28
卸売	116	109	108	115	448	119	108	125	114	466	127	118
その他	46	47	43	64	200	39	63	46	64	212	46	51
調整額	-77	-76	-73	-83	-309	-78	-94	-86	-82	-340	-97	-90
<b>合計</b>	<b>366</b>	<b>332</b>	<b>315</b>	<b>473</b>	<b>1,486</b>	<b>384</b>	<b>327</b>	<b>346</b>	<b>481</b>	<b>1,538</b>	<b>402</b>	<b>362</b>

(1)セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

# 2011-13 2Q 四半期別セグメント別営業利益(旧セグメント)

(億円)

	2011実績					2012実績					2013実績	
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q
化学	10	-2	6	2	16	8	0	4	7	19	8	0
機能性材料	17	9	11	11	48	21	20	16	15	72	21	23
農業化学	12	-4	-15	51	44	16	-3	-11	48	50	23	1
医薬	14	12	10	10	46	19	7	16	10	52	16	15
卸売	4	3	3	3	13	4	3	4	3	14	4	3
その他	0	0	-1	4	3	-1	2	1	5	7	1	1
調整額	-5	-4	-4	-2	-15	-4	-6	-5	-4	-19	-6	-4
<b>合計</b>	<b>52</b>	<b>14</b>	<b>10</b>	<b>79</b>	<b>155</b>	<b>63</b>	<b>23</b>	<b>25</b>	<b>84</b>	<b>195</b>	<b>67</b>	<b>39</b>

# 2013-15 四半期別セグメント別売上高(新セグメント)<sup>(1)</sup>

(億円)

	2013実績					2014実績					2015実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
化学	93	86	88	88	355	85	82	91	85	343	87	80	90	86	343
ファイン	27	26	23	23	99	27	26	28	25	106	30	25	25	26	106
基礎	66	60	65	65	256	58	56	63	60	237	57	55	65	60	237
機能性材料	103	103	111	111	428	118	124	130	122	494	130	130	136	122	518
農業化学	99	61	55	176	391	123	62	57	215	457	136	75	50	214	475
医薬	31	33	30	22	116	25	25	21	17	88	21	16	35	15	87
卸売	127	118	128	134	507	141	132	141	130	544	147	128	149	132	556
その他	46	51	49	68	214	38	47	46	78	209	41	48	47	73	209
調整額	-97	-90	-89	-98	-374	-105	-98	-107	-113	-423	-110	-92	-110	-107	-419
合計	402	362	372	501	1,637	425	374	379	534	1,712	452	385	397	535	1,769

(1)セグメント間の内部売上高又は振替高を含む

# 2013-15 四半期別セグメント別営業利益(新セグメント)

(億円)

	2013実績					2014実績					2015実績				
	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計	1Q	2Q	3Q	4Q	計
化学	10	-2	6	5	19	10	-6	6	9	19	15	-1	12	13	39
機能性材料	21	23	23	21	88	33	34	32	21	120	34	29	36	21	120
農業化学	23	1	-8	46	62	40	0	-5	57	92	44	18	-13	59	108
医薬	14	17	14	4	49	8	8	4	3	23	4	2	16	-2	20
卸売	4	3	4	4	15	5	4	5	3	17	5	4	5	4	18
その他	1	1	1	5	8	-1	0	1	6	6	0	0	0	5	5
調整額	-6	-4	-5	-4	-19	-6	-4	-7	-7	-24	-8	-3	-7	-6	-24
<b>合計</b>	<b>67</b>	<b>39</b>	<b>35</b>	<b>81</b>	<b>222</b>	<b>89</b>	<b>36</b>	<b>36</b>	<b>92</b>	<b>253</b>	<b>94</b>	<b>49</b>	<b>49</b>	<b>94</b>	<b>286</b>

# セグメント別売上高、営業利益推移

(億円)

		2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016E
売上高 (1)	化学	381 24.7%	369 24.8%	345 22.4%	355 21.7%	343 20.0%	343 19.4%	354 18.9%
	機能	380 24.6%	340 22.9%	374 24.3%	428 26.1%	494 28.9%	518 29.3%	553 29.5%
	農化	344 22.3%	338 22.7%	354 23.0%	391 23.9%	457 26.7%	475 26.9%	521 27.8%
	医薬	96 6.2%	100 6.7%	127 8.3%	116 7.1%	88 5.1%	87 4.9%	74 3.9%
	卸売	441 28.6%	448 30.1%	466 30.3%	507 31.0%	544 31.8%	556 31.4%	600 32.0%
	他	270 17.5%	200 13.5%	212 13.8%	214 13.1%	209 12.2%	209 11.8%	232 12.4%
	調整	-370 -24.0%	-309 -20.8%	-340 -22.1%	-374 -22.8%	-423 -24.7%	-419 -23.7%	-459 -24.5%
	合計	1,542 100%	1,486 100%	1,538 100%	1,637 100%	1,712 100%	1,769 100%	1,875 100%

営業利益 (2)	化学	24 12.1%	16 10.3%	19 9.7%	19 8.6%	19 7.5%	39 13.6%	49 16.5%
	機能	79 39.9%	48 31.0%	72 36.9%	88 39.6%	120 47.4%	120 42.0%	117 39.4%
	農化	48 24.2%	44 28.4%	50 25.6%	62 27.9%	92 36.4%	108 37.8%	113 38.0%
	医薬	44 22.2%	46 29.7%	52 26.7%	49 22.1%	23 9.1%	20 7.0%	14 4.7%
	卸売	14 7.1%	13 8.4%	14 7.2%	15 6.8%	17 6.7%	18 6.3%	19 6.4%
	他	10 5.1%	3 1.9%	7 3.6%	8 3.6%	6 2.4%	5 1.7%	8 2.7%
	調整	-21 -10.6%	-15 -9.7%	-19 -9.7%	-19 -8.6%	-24 -9.5%	-24 -8.4%	-23 -7.7%
	合計	198 100%	155 100%	195 100%	222 100%	253 100%	286 100%	297 100%

営業利益率 (3)	化学	6.3%	4.3%	5.5%	5.4%	5.5%	11.4%	13.8%
	機能	20.8%	14.1%	19.3%	20.6%	24.3%	23.2%	21.2%
	農化	14.0%	13.0%	14.1%	15.9%	20.1%	22.7%	21.7%
	医薬	45.8%	46.0%	40.9%	42.2%	26.1%	23.0%	18.9%
	卸売	3.2%	2.9%	3.0%	3.0%	3.1%	3.2%	3.2%
	他	3.7%	1.5%	3.3%	3.7%	2.9%	2.4%	3.4%
	合計	12.9%	10.4%	12.7%	13.6%	14.8%	16.2%	15.8%

		2013	2014	2015
セグメント 資産 (4)	化学	258 12.4%	252 11.3%	266 11.7%
	機能	380 18.3%	439 19.6%	409 17.9%
	農化	486 23.4%	536 23.9%	529 23.2%
	医薬	127 6.1%	114 5.1%	111 4.9%
	卸売	181 8.7%	185 8.3%	195 8.5%
	他	91 4.4%	99 4.4%	101 4.4%
	調整	557 26.8%	614 27.4%	671 29.4%
	合計	2,080 100%	2,239 100%	2,282 100%

ROA (5) = (2)/(4)	化学	7.4%	7.5%	14.7%
	機能	23.2%	27.3%	29.3%
	農化	12.8%	17.2%	20.4%
	医薬	38.9%	20.2%	18.0%
	卸売	8.3%	9.2%	9.2%
	他	8.3%	6.1%	5.0%
	合計	10.7%	11.3%	12.5%

(1)2010-2011：旧セグメント, 2012-2015E：新セグメント

(2)売上高はセグメント間の内部売上高又は振替高を含む

# 主要製品用途

セグメント	製品名	主用途
化学品	<p>◆ファインケミカル テビック メラミンシアヌレート ハイライト</p> <p>◆基礎化学品 メラミン 尿素、アトフルー 高純度硫酸 アンモニア、硫酸、硝酸</p>	<p>エポキシ樹脂： ソルダレシストインク材料、LED封止材材料、粉体塗料硬化剤 難燃剤 塩素化イソシアヌール酸： プール、浄化槽用殺菌消毒剤</p> <p>合板用接着剤 アトフルー（ディーゼル車排ガス浄化用高品位尿素水） 半導体用洗浄剤</p>
機能性材料	<p>◆電子材料 サンエハー ARC®（KrF、ArF、多層材料）</p> <p>NHC OPTIFOCUS エルソース</p> <p>◆無機コロイド材料 スノーテックス</p> <p>オルガノシリカゾル アルミナゾル サンコロイド セルナックス</p>	<p>液晶配向材用ホリミド 半導体用反射防止コーティング材、半導体用多層プロセス材料（Si-HM、SOC） *ARC®はBrewer Science, Inc. の登録商標</p> <p>タッチパネル用絶縁膜 イメージセンサー用マイクロレンズ材料 有機EL用塗布型ホール注入材</p> <p>コロイダルシリカ： シリコンウェハー・アルミ、ガラスハートディスク研磨剤、 特殊鋼板、脱硝触媒、電子機器、紙・繊維表面処理</p> <p>有機溶媒分散シリカゾル： フィルム表面処理、電子機器 自動車用触媒、電子機器 眼鏡レンズ用高屈折率ゾル フィルム用帯電防止</p>
農業化学品	<p>◆除草剤 タルカ パーミット シウス ラウンドアップ アルテア</p> <p>◆殺虫剤 サンマイト、マイトコーネ、スターマイト</p> <p>◆殺菌剤 パルサー、イカルガ、クレータム （チフルザミド） ライメイ、オラクル</p> <p>◆動物薬 フルララネル（フラベクト）</p>	<p>大豆、なたね、てんさい とうもろこし、さとうきび、稲 稲 非選択性茎葉処理除草剤： 非農耕地、果樹園 稲</p> <p>果樹、かんきつ、茶、野菜</p> <p>芝、稲、ばれいしよ</p> <p>野菜、ばれいしよ、果樹</p> <p>ペット用外部寄生虫薬フラベクト原薬</p>
医薬	<p>リハロ ファインテック</p>	<p>高コレステロール血症治療薬 医薬品研究開発参加型事業</p>
卸売	日星産業	
その他	物流、緑化、エンジニアリング、肥料	



Made by  
NISSAN CHEMICAL

ひとつひとつの製品に信頼のブランドを添えて

## 免責事項

本資料に記載されている将来の当社事業に関する見通しは、資料作成時点で入手可能な情報に基づいて当社が判断したものであり、将来の当社業績を保証するものではありません。様々な不確実要素により、実際の業績は予測と大きく異なる結果になる可能性があります。

また、本資料は投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断で行われるようお願いいたします。